

平成31年度
事業計画書及び収支予算書



CULSPO
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

目 次

平成31年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画・・・・・・・・ 1

平成31年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算・・・・・・・・ 17

平成31年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
資金調達及び設備投資の見込みについて・・・・・・・・ 23

平成31年度 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画

平成31年（2019年）4月1日から平成32年（2020年）3月31日まで

1 事業概要

当年度は、財団が管理する6施設の第4期指定管理期間の開始の年であることから、これまで培ったノウハウと専門性を最大限に発揮し、安心して安全な施設運営に努め、施設の特色を最大限に活用した魅力的な公益事業を展開してまいります。

まず、文化振興事業では、ホールを活用した事業として「第26回市民ミュージカル」の公演を行い、市民が文化に接し、体感し、文化活動を魅力に感じてもらうための事業を開催します。例年、多くの市民が文化活動を行うきっかけとして親しんでいただいている教室事業では、一般社団法人地域創造リージョナルシアター事業として「小学生表現力アップ教室」を新規開催し、演劇を通じて児童の表現力向上を図る取り組みを行うなど、幅広い世代の市民が気軽に文化活動に参加できる場を提供します。

次に、スポーツ振興事業では、Bリーグの開催により人気が高まっている「カルスポカップスリーバイスリー大会」を開催するほか、日本屈指のアスリートを招へいしクリニックやセミナーを開催する「市民スポーツフェスタ」等の事業を開催します。これらの大会事業で連帯感や共感を喚起し、市民がスポーツ活動を習慣として継続できるよう様々なレベルや趣向に合わせた教室事業を通年で開催し、スポーツの楽しさを伝え広めていきます。

続いて、埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、松山市立埋蔵文化財センター（考古館）の30周年を記念して「瀬戸内海と松山」をテーマにした重要文化財を含む展示会を開催するほか、「古代体験教室」には新たに拓本下敷きをプログラムの一つに加え埋蔵文化財の普及啓発に務めるなど、考古館、情報館の運営を通じて発掘で得られた郷土の歴史を広く市民に普及します。

さらに、収益事業では、今後もホール・会議室等について、従来の公益目的以外の貸与にも柔軟に対応し、利便性を図るとともに、駐車場、売店の運営を引き続き行います。

また、松山市総合コミュニティセンターをはじめとした6施設の指定管理者として、利用者が安心して快適に利用できるよう適切な管理運営に取り組み、施設の利用促進及び収益の拡大をはかるとともに、これまで培ったネットワークとノウハウを最大限に発揮しながら、市民の多様なニーズを的確に捉え利用者の満足向上に努めます。

2 事業体系

公益目的事業1 (41事業) (定款 第4条第1項第1号事業及び第4号事業)

多様な感性や創造力を高める機会や様々な学習機会を提供し、市民が生活に潤いや豊かさを感じることができる環境の実現に努める。

公益目的事業2 (66事業) (定款 第4条第1項第2号事業及び第4号事業)

トップアスリートのプレーを直接見る感動、仲間と共に汗を流して感じる充実感や達成感など、市民がスポーツを通じて生活に生きがいや喜びを感じることができる環境の実現に努める。

公益目的事業3 (14事業) (定款 第4条第1項第3号事業及び第4号事業)

貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、土地開発等に際し発掘調査を行い、出土した遺物の保存等を行う。

収益事業 (4事業) (定款 第4条第2項第1号事業及び第2号事業)

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店の適正な運営に努める。

3 公益目的事業別事業計画

公益目的事業1【文化振興事業】

(定款第4条第1項第1号事業)
文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること
(定款第4条第1項第4号事業)
松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

① 公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホール等を活用する自主公演などのイベントを始め、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業を実施する。

内 容	開催時期
松山市総合コミュニティセンター 「星の音楽会」 幼児と楽しむクラシックコンサート 未就学児とその保護者を対象にピアノやヴァイオリン・ソプラノなどのクラシック演奏者によるミニコンサートを開催する。	6月・9月・12月
第26回市民ミュージカル「アラジンと魔法のランプ」 出演者及びボランティアスタッフを市民から広く公募し、専門家の演技や歌唱指導によりミュージカル公演を行う。	7月
市民文化フェスタ 文化団体の演技披露を中心に、市民の誰もが気軽に参加できるイベントを開催する。(コーラス・舞踊等発表外)	3月
コスモシアター上映事業 子どもに人気のあるキャラクターや星座等を題材にした番組など様々なデジタル映像・プラネタリウム番組を上映する。	通年
松山市民会館 Dance Battle in Matsuyama vol.7 若年層に人気のあるストリートダンスの大会を開催し、松山のダンス文化の活性化に繋げていく。	1月
劇団四季「こころの劇場」 小学生を対象にしたミュージカル「こころの劇場」公演のサポートを行い、「命の大切さ」、「人を思いやる心」、「信じ合う喜び」など人が生きていくうえで最も大切なものを会得する。	2月
松山市野外活動センター 第28回野外活動センターまつり 地元五明地区や青少年団体などの協力を得て、自然と施設の特性を活かした野外活動の体験コーナーやバザー等様々なイベントを開催する。	10月

② 教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

内 容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター	
赤ちゃんこえ浴教室 0歳～1歳の赤ちゃんとお母さんを対象に歌・ふれあい遊び・工作等を実施し、赤ちゃんの健やかな身体の成長と豊かな情緒の発達を図る。	通年
工作教室 コマ、けん玉など日本文化の伝統的なおもちゃをはじめ、様々な手作りおもちゃの製作を指導する。	通年 土・日・祝 夏休み期間等
わくわく親子サイエンス教室 小学3年生から6年生までの児童を対象に世界の偉人達が残した功績から学び、科学を身近に感じられるよう様々な科学実験を行う。	5月～9月・10月～2月
カルスポカレッジ 有識者を講師に招き、歴史、文学、生活などについて学ぶ。	6月～12月
新 小学生表現力アップ教室 一般財団法人地域創造リージョナルシアター事業として、演劇を通じて小学生の表現力向上を図る。	7月～8月
ふれあい将棋大会 プロの棋士に手ほどきを受け対局を行うとともに、幅広い世代が交流できる機会を提供する。	8月
松山市民会館	
ゴスペル教室 専門講師の指導のもと、大人数で楽しく歌うことで歌うことの楽しさを知る教室を展開する。	通年
カメラ教室 初級編から一歩踏み込んだ内容を学び、美しい写真の撮り方を追求する。	4月～11月
フラダンス教室 主婦層に根強い人気のあるフラダンス教室を開催し、市民が文化活動を始めるためのきっかけを提供する。	5月～3月
ペン習字教室 文字を書くことへの苦手意識を克服し、自信を持って“魅せる”文字が書けることを目指す。	5月～3月
松山市野外活動センター	
森の陶芸教室 地元陶芸家を講師に迎え、全3回コースでお皿やコップ等を制作し、完成後には作品を使って料理や飲み物を楽しむ。	6月～8月・11月～12月
エンジョイホリデーイベント 自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動の体験の場を提供する。 (「春の大収穫祭」じゃがいもを掘ろう！) じゃがいもの収穫を体験する。	(6月)
新 (「夏の大収穫祭」トウモロコシ) トウモロコシの収穫を体験する。	(8月)

② 教室事業

内 容	実施時期
(お月見会) 月・天体の観察を行うことで、野外活動の楽しさを体験する。	(10月)
(「秋の大収穫祭」さつまいもを掘ろう！) さつまいもの収穫を体験する。	(11月)
(ミニ門松作り) センター内で採取できる材料を使って親子と一緒に工作を行う楽しさを味わう。	(12月)
(ふたご座流星群観察会inレインボー) 山間部にある施設のロケーションを活かし、市街地では体験できない天体の観察を行う場を提供する。	(12月)
その他の施設	
松山シルバーコーラス事業（中央公民館） 高齢者によるコーラスグループ活動を支援し、発表の場を提供する。	6月～3月
松山大学・カルスポ公開講座（松山大学） 松山大学と連携し、地域文化などをより専門的に学ぶ。	9月～12月

③ 体験事業

主に長期の休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などを通して様々な種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター	
星空観望会 市民に広く天体観測を行う機会を提供するため、季節に応じて月・木星・土星などの惑星や星について解説しながら望遠鏡で観察する。	通年
こども館イベント (季節体感イベント) 季節に合わせた手作りプレゼント工房や春のこどもイベント、まつやま子どもの日イベントなどを実施する。 ・ミニこいのぼりづくり ・母の日プレゼントづくり ・父の日プレゼントづくり ・七夕かざりづくり ・ジージーゼミづくり ・敬老の日プレゼントづくり ・どんぐり工作 ・まつぼっくり工作 ・しめなわづくり ・おに面づくり ・ひなかざりづくり	(通年)
(あそぼうデー) 作った作品を使ってみんなで楽しく遊ぶイベントを実施し、親子、家族のふれあいの場を提供する。	(通年)
(おもちゃ病院) 市民が持参した壊れたおもちゃをボランティアのおもちゃドクターが目の前で修理することにより、物を大切に作る気持ちを育む。	(5月・8月・12月)

③ 体験事業

内 容	実施時期
こども館クラブ（わがまち工房事業） 市民からの提案をもとに、市民参加のわがまち工房イベントをこども館で開催する。	8月
新 小学生天文教室 小学生が天文への興味や関心を高めることを目的として、星の解説を聞き、星座盤や望遠鏡を制作する等の体験事業を開催する。	8月
キッズジョブまつやま2019 団体・企業等の協力により小中学生がさまざまな職業を体験し、将来の目標を見つけることを目的とする。	12月
松山市民会館	
伝統文化こども伝承事業 伝統文化の活性化を図るため、次世代後継者の発掘、育成を目的とし、子どもたちへ伝統文化に触れる機会を提供する。 ・競技かるた ・落語 ・将棋 ・お琴 ・礼儀作法 ・三味線	7月～1月
新 バックステージツアー 中高生や大学生の演劇部員や舞台に興味がある市民を対象に、舞台裏の音響や照明器材のほか舞台セットを組み上げていく工程等の体験を経て舞台芸術の素晴らしさを啓発する。	10月～2月
松山市野外活動センター	
タケノコ掘りまつり センター内の竹林でタケノコ掘りを体験し、タケノコ料理を味わうことで、参加者同士の親睦を深め、自然に親しむきっかけとする。	4月・5月
森のやすらぎ親子アート 落ち葉や枝を利用したアートの作成や模造紙に手や足を使ってペイントをするなど、自由な発想でのアートを体験する。	5月・8月・11月

④ 展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展示することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

内 容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター カルスポロビー展 様々な文化活動の成果物をロビー等のオープンスペースに展示し、来館者たち楽しんでいただくとともに、文化活動への共感の輪を広げる。	随時

⑤ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	15,000部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—

⑥ 拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

内 容
<p>松山市総合コミュニティセンター</p> <p>○ 施設の貸与事業</p> <p>キャメリアホール より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに、文化活動に参加できるよう舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>リハーサル室・練習室1, 2, 3・こども館 文化活動発表の練習を行うため、気軽に利用できる場を提供することにより、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>松山市民会館</p> <p>○ 施設の貸与事業</p> <p>大ホール・中ホール・小ホール より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに、文化活動に参加できるよう舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>リハーサル室・練習室1, 2 文化活動発表の練習を行うため、気軽に利用できる場を提供することにより、文化拠点としての施設運営を推進する。</p>

公益目的事業2【スポーツ振興事業】

(定款第4条第1項第2号事業)
 スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること
 (定款第4条第1項第4号事業)
 松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

① 大会事業

市民が出会い参加することができるよう様々な競技を取り上げた大会を通じて連帯感や共感を喚起し、より一層スポーツを楽しむための動機づけとなる機会を提供する。

内 容	開催時期
松山市総合コミュニティセンター カルスポカップスリーバイスリー大会 東京オリンピックで新種目に採用されたバスケットボール「スリーバイスリー」の大会を実施し、スポーツの振興を図る。	8月
坊っちゃんカップ・第13回道後温泉卓球大会 中高齢者を対象にラージボールを使用する全国規模の卓球大会を実施し、スポーツの振興を図る。	2月
市民スポーツフェスタ トップアスリートを招へいし、クリニックやセミナー等を通じてスポーツの振興と競技力の向上を図る。	3月
松山市野外活動センター ソフトバレーボール大会 センターの利用促進と新たな顧客層の開拓を目的に、多くの女性にスポーツをする楽しさや気軽に運動できる機会を提供する。	6月
新 野活D e 竹とんぼ大会 センター内の竹を活用して「竹とんぼ」を製作し、野外活動の楽しさを体験する場を提供するとともに、親子で本気で取り組める大会を開催する。	12月
レインボーハイランドカップ第6戦ランニングバイク選手権2020 幼児(2歳~5歳)を対象にペダルのない自転車で地面を蹴って進む競技大会を行うことで、自転車に乗るための平衡感覚を身につける。	2月
北条スポーツセンター・北条体育館 タグラグビー タグラグビーの体験等を通じて、子ども達が体を動かす楽しさを味わうことで、スポーツの振興を図る。	6月
風早スポレクフェスティバル 聖カタリナ大学と連携し、松山市北部地域の3世代の市民がスポーツ・レクリエーションに親しむことで、地域のスポーツ振興を図る。	11月
アクティブ・チャイルド・プログラム 子どもが発達段階に応じて身に付けておくことが望ましい動きを遊びを通して実施し、運動能力・体力の向上を目指す。	11月

② 教室事業

技術の向上、レクリエーションとしての楽しみ、連帯感の醸成などの多様な目的や幅広い年齢層に対応する様々な教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業を実施する。

内 容	実施時期
○市民が自分のレベルや目的に合わせてスポーツを気軽に体験し、スポーツの楽しさを伝え、広めていくことを目的とする。	
松山市総合コミュニティセンター	
水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをして水泳を指導する。	通年
夜間水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをして夜間に水泳を指導する。	通年
水中ウォーキング教室 健康増進や軽倒予防のため水中ウォーキングを指導する。	通年
アクアエアロビクス教室 温水プールを利用し、健康増進のためエアロビクスを指導する。	通年
夜間アクアエアロビクス教室 温水プールを利用し、夜間に水中でのエアロビクスを指導する。	通年
フィットネス教室 中高年を対象としてストレッチ、筋力トレーニング、バランスボール等の指導を行い、ロコモティブシンドロームを予防する。	通年
卓球教室 参加者のレベルに合わせた卓球指導をする。	通年
バドミントン教室 参加者のレベルに合わせたバドミントン教室をする。	通年
マシン&フリーウェイト トレーニングマシンとフリーウェイト（ダンベル・バーベル）の使い方を指導することで市民の健康増進に寄与する。	通年
健康ダイエット事業 肥満者を対象としたダイエット教室で健康運動指導士による運動指導や管理栄養士による栄養指導を行う。	5月～9月・10月～2月
愛媛大学社会共創学部協働事業 愛媛大学の教授や学生らによる企画提案に財団指導者によるノウハウをミックスし、成人を対象とした健康事業や子どもを対象とした運動教室を実施する。	10月～12月
松山中央公園	
フィットネス教室 中高年を対象としてストレッチ、筋力トレーニング、バランスボール等の指導を行い、ロコモティブシンドロームを予防する。	通年
テニス教室 レベル別のクラス分けによるテニス指導をする。	通年

② 教室事業

内 容	実施時期
<p>アクアチャレンジクラブ 時間帯、種目、レベル別の水泳教室及び水泳を応用した健康教室を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水泳教室 ・レベルアップ教室 ・アクアビクス ・水中ダンベルビクス ・水中ウォーキング&ジョギング ・ノンストレススイミング ・リカバリーリラクゼーション <p>北条スポーツセンター・北条体育館</p> <p>フィットネス教室 ピラティス、エアロビクス、ヨガ等のフィットネス教室を実施する。</p> <p>成人スポーツ教室 成人を対象としたバドミントン・フラダンス等のスポーツ教室を実施する。</p> <p>新 Kazahaya あおぞらフィットネス 北条スポーツセンター陸上競技場の天然芝を主会場として、市内のフィットネスクラブと連携し、松山市最大規模の初心者向けフィットネス教室を開催し健康づくりを目指す。</p> <p>複数の施設を利用する教室事業</p> <p>ランニング事業 「健康ウォーキング」から「愛媛マラソン」までジョギングを中心に定期的に運動する習慣作りと、参加者同士の交流する機会を提供する。</p> <p>ワンコインフィットネス ワンコイン（500円）で体験的なフィットネス教室を実施し、新たな財団事業参加者・施設利用者を開拓する。</p>	<p>10月～3月</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>9月</p> <p>通年</p> <p>通年</p>
<p>○親子でスポーツに触れ、体験し、共にスポーツ活動への関心や楽しさを広めていくことを目的とする。</p> <p>松山市総合コミュニティセンター</p> <p>親子教室 (親子体操教室) 親子でマット、トランポリン等を使い全身運動をする。</p> <p>(親子リズム教室) 鈴やタンバリン等の楽器を使い、音感・リズム感を養成する。</p> <p>松山市野外活動センター</p> <p>森のやすらぎ親子クラブ 未就学児童と保護者を対象としてキャンプゾーンを中心に自然観察、ゲームなどのほか、施設の特色を活かした料理作りを行う。</p> <p>昆虫観察事業 観察ハウスで昆虫の観察会や昆虫観察キャンプ、越冬観察を開催する。</p> <p>親子わくわくデイキャンプ テントの設営や野外炊爨活動をとおして野外活動の楽しさを体験する。</p> <p>野活Deはじめてのキャンプ 宿泊を伴うキャンプを実施し、テント設営や野外炊爨をとおして野外活動の楽しさを体感する。</p>	<p>(通年)</p> <p>(通年)</p> <p>通年</p> <p>7月・8月・2月</p> <p>8月</p> <p>8月</p>

② 教室事業

内 容	実施時期
<p>エンジョイホリデーイベント 自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動の体験の場を提供する。</p> <p>(森のパン作り) 親子を対象に自然の中でパン作りを楽しむ。</p> <p>(森のピザ作り) 親子を対象に自然の中でピザ作りを楽しむ。</p> <p>(よもぎもち作り) 親子を対象に自然の中でよもぎもち作りを楽しむ。</p> <p>ツリークライミング木登り体験講座 野外活動センターの森林を利用し、「木登り」を通して自然に親しむ。</p> <p>レインボーウインターキャンプ 冬に行えるキャンプや野外炊爨活動を行う。</p>	<p>(9月)</p> <p>(9月)</p> <p>(3月)</p> <p>11月</p> <p>2月</p>
<p>○小、中学生を対象としたスポーツ教室で、幼少期からスポーツ活動への関心を高めることを目的とする。</p> <p>松山市総合コミュニティセンター</p> <p>キッズチャレンジ 各施設で実施しているキッズスポーツ教室参加者がマツヤマお城下リレーマラソンなどの各種大会にチャレンジする。</p> <p>キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。</p> <p>(キッズコーディネーション教室) 小学1・2年生を対象として運動能力を向上させるトレーニングの指導をする。</p> <p>(親子水泳教室) 3才児と保護者を対象に親子で楽しみながら水泳を習得する。</p> <p>(キッズハンドボール教室) 小・中学生を対象として初心者向けにハンドボールの指導をする。</p> <p>(キッズスイミング教室) 小学4～6年生の泳げない児童が25m泳げることを目的とする。</p> <p>(キッズバドミントン教室) スポーツ経験のない小学生を対象としてバドミンントンの指導をする。</p> <p>(キッズ体操教室) 小・中学生を対象として初心者向けに体操競技の指導をする。</p> <p>新 オレンジバイキングスクリニック 小学生を対象にオレンジバイキングスの公式戦後、バイキングスの選手から直接バスケットボールの指導を受ける。</p>	<p>通年</p> <p>(通年)</p> <p>(通年)</p> <p>(5月・10月)</p> <p>(6月～8月)</p> <p>(7月～8月・3月)</p> <p>(10月)</p> <p>10月～3月</p>

② 教室事業

内 容	実施時期
紙ヒコーキ教室 昔ながらの遊び「紙ヒコーキ」を通じ、全身運動することで基礎体力の向上を図る。	10月
松山中央公園	
キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。	
(キッズコーディネーション教室) バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの指導をする。	(通年)
新 (キッズアクアチャレンジ) 小学生を対象として水中でのコーディネーション教室を開催する。	(4月～6月)
(キッズテニス教室) スポーツ経験のない小学生を対象としてテニスの指導をする。	(5月～7月・9月～11月)
(キッズかけっこ教室) 全てのスポーツの基礎となるランニングを、楽しく正しく学ぶ。	(7～8月)
(キッズベースボール教室) 野球経験のない小学生を対象として野球の指導をする。	(10月～12月)
(キッズサッカー教室) 愛媛FCレディースの協力を得てスポーツ経験のない小学生を対象としてサッカーの指導をする。	(12月)
北条スポーツセンター・北条体育館	
キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。	(通年)
(キッズテニス教室) 小学生を対象としてテニスの指導をする。	(通年)
(キッズバドミントン教室) 小学生を対象としてバドミンントンの指導をする。	(通年)
(キッズバスケットボール教室) 小学生を対象としてバスケットボールの指導をする。	(通年)
(キッズスポーツアカデミー教室) 聖カタリナ大学連携事業として、バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの指導をする。	(4月～9月)
(キッズラグビー教室) 小学生を対象としてラグビーの指導をする。	(1～2月)
(キッズサッカー教室) 聖カタリナ大学連携事業として、小学生を対象としてサッカーの指導をする。	(1月～3月)
(キッズかけっこ教室) 全てのスポーツの基礎となるランニングを、楽しく正しく学ぶ。	(3月)

③ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、スポーツ活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	15,000部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—

④ 拠点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等を通してスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

内 容
<p>松山市総合コミュニティセンター</p> <p>専用利用施設</p> <p> 体育館（専用利用スペース）</p> <p>個人利用施設</p> <p> 体育館（個人利用スペース）</p> <p> 温水プール</p> <p>松山中央公園</p> <p>専用利用施設</p> <p> メイン野球場（会議室を含む）</p> <p> サブ野球場</p> <p> プール（専用利用スペース）</p> <p> 屋内運動場</p> <p> スポーツフロア</p> <p> 運動広場</p> <p> テニスコート</p> <p>個人利用施設</p> <p> プール（個人利用スペース）</p> <p>松山市野外活動センター</p> <p>専用利用施設</p> <p> スクールゾーン（研修棟を除く）</p> <p> キャンプゾーン</p> <p> アドベンチャーゾーン</p> <p>北条スポーツセンター・北条体育館</p> <p>専用利用施設</p> <p> 体育館（会議室を含む）</p> <p> 球技場</p> <p> 陸上競技場</p> <p> フットサル場</p> <p> 野球場</p> <p> 北条体育館</p>

公益目的事業3【埋蔵文化財保存・普及啓発事業】

(定款第4条第1項第3号事業)

埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関すること

(定款第4条第1項第4号事業)

松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

① 教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物等に触れながら、遺物や地域に点在する古墳等の遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

内 容	実施時期
<p>松山市立埋蔵文化財センター</p> <p>古代体験教室 勾玉作りや染物体験など、10種類のプログラムから選べる体験教室を実施する。 ・石勾玉を作ろう ・ガラス勾玉を作ろう ・古代の技術に学ぼう（合金編） ・古代の技術に学ぼう（石膏編） ・ふんどう君ペンダント作り ・染物体験 ・火おこし体験 ・土器作り ・キャンドル作り 新 ・拓本下敷き</p> <p>わかりやすい考古学講座「発掘 松山の遺跡Ⅶ」 埋蔵文化財センター（考古館）30周年事業の一環として、市内の指定史跡や重要な発掘調査などを埋蔵文化財センター職員らが分かりやすく解説するとともに現地見学会を開催する。</p> <p>考古館出前講座 学校・公民館・児童クラブ等に出向き、スライドを使用して地域の遺跡を紹介し、遺跡からの出土品に直接触れる機会を提供するとともに、古代衣装の試着・火おこし・勾玉作り体験等を実施する。</p> <p>地域の歴史を知ろう 市内の公民館等で発掘調査や調査報告書の刊行に合わせて、該当する公民館等で出土品の展示会・調査時のスライドをまじえた講演会等を行う。開催にあたっては、公民館等と連携し、中高年層の参加を促進する。</p> <p>まつやまの歴史を学ぼう 市民の考古学や松山の歴史への興味や関心を高めることを目指し、平日の午前中に埋蔵文化財センター等の職員が松山の遺跡について講義し、実際に出土品に触れてもらうなど、初心者にも分かりやすい講座を実施する。</p> <p>新 こども考古学教室 発掘調査をスライド等で解説、模擬発掘調査、バックヤードツアー、展示室見学等を体験し、小学生に広く考古学や地域の歴史・遺跡を知る機会を提供する。</p>	<p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p>

② 展示事業

市民が地域の歴史について出会い、伝え、広めることが出来るよう、様々な展示を企画し、展示を通して埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	開催時期
<p>松山市立埋蔵文化財センター</p> <p>松山市考古館ロビー展 考古館ロビーにおいて、年間を通して市内遺跡からの出土品や様々な時代の資料等を展示する。</p> <p>四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」 四国内の埋蔵文化財センター5団体が合同で発掘出土品の巡回展を開催する。平成31年度は、4ヵ年計画の初年度であり、「四国の風土と暮らし～海と人々～」をテーマに四国の遺跡から出土した考古資料約100点を展示する。展示期間中には解説会・講演会を行う。</p> <p>愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」 (公財)愛媛県埋蔵文化財センターとの連携事業。平成30年度に発掘調査した遺跡や発掘調査報告書の刊行された遺跡の出土品を展示(展示報告会・講演会)するほか、親子体験教室・歴史バスツアーなどを実施し、愛媛、松山の歴史に接する機会を提供する。 展示会「掘ったぞな松山2019」(7月～8月) 展示会「いにしへのえひめ」(9月～10月)</p> <p>新 埋蔵文化財センター(考古館)30周年記念 特別展 平成31年度は、埋蔵文化財センター(考古館)30周年を記念して、平成20年度～30年度の間に発掘した主要な展示会(前期展)と「瀬戸内海と松山」をテーマにした重要文化財を含む展示会(後期展)を開催し、会期中には解説会・講演会を行う。</p>	<p>通年</p> <p>4月～7月</p> <p>7月～10月</p> <p>11月～3月</p>

③ 発掘調査研究事業

市内における重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を経て、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで、埋蔵文化財の保護思想の普及啓発に努め、考古学の研究発展に寄与する。

内 容	実施時期
松山市立埋蔵文化財センター 発掘調査事業 民間及び行政機関が行う開発に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
発掘調査補助事業 国庫補助事業委託による重要遺跡確認調査及び個人住宅建設に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
出土物整理・保存、発掘調査報告書作成事業 遺物の整理、保存、収蔵 出土物の整理保存に基づき調査報告書を作成する。	随時

④ 拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理・保存・収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時に行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることの出来る文化施設を運営する。

内 容
松山市立埋蔵文化財センター 考古館 松山市内における埋蔵文化財の発掘調査によって発見された遺跡から出土した遺物やその写真等を活用し、特別展や体験学習セミナー・遺跡めぐり等を開催することにより、埋蔵文化財保護思想の普及啓発を実践する拠点施設を運営する。
情報館 松山市内で出土した土器や石器等を整理・保管し、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって展示・収蔵施設を備えた埋蔵文化財保護施設を運営する。

4 収益事業計画

収益事業

- (定款第4条第2項第1号事業)
管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業
(定款第4条第2項第2号事業)
管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営

① 収益事業

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店などの施設を運営する。

内 容
松山市総合コミュニティセンター <ul style="list-style-type: none">○ 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与<ul style="list-style-type: none">カメラリアホール 民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。研修会議室 企業研修や展示会などへの貸与を行う。企画展示ホール 企業の商品展示会などへの貸与を行う。○ 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営<ul style="list-style-type: none">駐車場
松山中央公園 <ul style="list-style-type: none">○ 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営<ul style="list-style-type: none">売店等
松山市民会館 <ul style="list-style-type: none">○ 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与<ul style="list-style-type: none">大ホール・中ホール・小ホール 民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。会議室・和室・洋室 企業研修や展示会などへの貸与を行う。
松山市野外活動センター <ul style="list-style-type: none">○ 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与<ul style="list-style-type: none">スクールゾーン（研修棟） 宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与を行う。

平成31年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算

(総則)

第1条 平成31年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団の収支予算は、次に定めるところによる。

(正味財産増減予算)

第2条 正味財産経常収益予算額は2,163,268千円、正味財産経常費用予算額は2,194,720千円である。

2 収益費用の各会計ごとの勘定科目及び額は、「収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表」による。

収 支 予 算 書 (正味財産増減計算ベース)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,100,000	2,150,000	△ 50,000	
基本財産受取利息	2,100,000	2,150,000	△ 50,000	
特定資産運用益	443,000	600,000	△ 157,000	
特定資産受取利息	443,000	600,000	△ 157,000	
事業収益	2,089,383,000	2,098,375,000	△ 8,992,000	
指定管理料収益	1,900,205,000	1,915,928,000	△ 15,723,000	
受託事業収益	126,406,000	115,445,000	10,961,000	
参加料等収益	55,934,000	60,402,000	△ 4,468,000	
入場料収益	6,838,000	6,600,000	238,000	
受取補助金等	71,116,000	72,361,000	△ 1,245,000	
市補助金	71,116,000	72,361,000	△ 1,245,000	
受取助成金	0	0	0	
雑収益	226,000	200,000	26,000	
受取利息	0	0	0	
雇用保険料負担金	0	0	0	
その他雑収益	226,000	200,000	26,000	
経常収益計	2,163,268,000	2,173,686,000	△ 10,418,000	
(2) 経常費用				
事業費	2,192,640,000	2,220,076,000	△ 27,436,000	
報酬	1,786,000	1,786,000	0	
給料	324,072,000	341,101,000	△ 17,029,000	
職員手当等	212,875,000	224,400,000	△ 11,525,000	
賞与引当金繰入額	54,408,000	52,174,000	2,234,000	
退職給付費用	67,283,000	88,140,000	△ 20,857,000	
福利厚生費	114,763,000	116,126,000	△ 1,363,000	
役員の賃金	5,135,000	4,770,000	365,000	
その他賃金	227,371,000	211,187,000	16,184,000	
報償費	29,771,000	32,066,000	△ 2,295,000	
旅費交通費	1,769,000	2,015,000	△ 246,000	
交際費	15,000	15,000	0	
消耗品費	47,311,000	51,256,000	△ 3,945,000	
燃料費	14,931,000	12,599,000	2,332,000	
食糧費	198,000	198,000	0	
印刷製本費	10,941,000	12,463,000	△ 1,522,000	
光熱水費	292,201,000	288,275,000	3,926,000	
修繕料	11,073,000	14,497,000	△ 3,424,000	
通信運搬費	7,879,000	7,949,000	△ 70,000	
広告掲載料	50,000	235,000	△ 185,000	
検査等手数料	14,579,000	14,505,000	74,000	
保険料	8,637,000	9,095,000	△ 458,000	
委託費	554,270,000	555,120,000	△ 850,000	
使用料及び賃借料	80,138,000	72,409,000	7,729,000	
工事請負費	8,983,000	14,560,000	△ 5,577,000	
原材料費	6,713,000	6,933,000	△ 220,000	
備品購入費	3,779,000	5,223,000	△ 1,444,000	
租税公課	88,785,000	78,035,000	10,750,000	
リース資産減価償却費	2,858,000	2,859,000	△ 1,000	
支払利息	66,000	85,000	△ 19,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費	2,080,000	3,579,000	△ 1,499,000	
報酬	11,000	11,000	0	
給料	211,000	245,000	△ 34,000	
職員手当等	198,000	224,000	△ 26,000	
賞与引当金繰入額	99,000	60,000	39,000	
退職給付費用	105,000	195,000	△ 90,000	
福利厚生費	128,000	140,000	△ 12,000	
役員の賃金	31,000	30,000	1,000	
その他賃金	16,000	17,000	△ 1,000	
報償費	5,000	2,000	3,000	
旅費交通費	1,000	1,000	0	
消耗品費	7,000	7,000	0	
印刷製本費	2,000	1,000	1,000	
修繕料	5,000	6,000	△ 1,000	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
委託費	21,000	22,000	△ 1,000	
使用料及び賃借料	51,000	38,000	13,000	
備品購入費	1,000	1,000	0	
支払負担金	1,068,000	2,463,000	△ 1,395,000	
租税公課	115,000	111,000	4,000	
経常費用計	2,194,720,000	2,223,655,000	△ 28,935,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 31,452,000	△ 49,969,000	18,517,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 31,452,000	△ 49,969,000	18,517,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 31,452,000	△ 49,969,000	18,517,000	
一般正味財産期首残高	△ 275,981,000	△ 299,026,987	23,045,987	
一般正味財産期末残高	△ 307,433,000	△ 348,995,987	41,562,987	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	1,150,000,000	1,150,000,000	0	
指定正味財産期末残高	1,150,000,000	1,150,000,000	0	
III 正味財産期末残高	842,567,000	801,004,013	41,562,987	

収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表

平成31年4月1日(2019年)から平成32年(2020年)3月31日まで

(単位:円)

科	目	公益目的事業会計			小計	内部取引 控除	法人会計	収益事業等会計	合計
		公1 文化 振興事業	公2 スポーツ 振興事業	公3 埋蔵文化財保存 普及啓発事業					
I	一般正味財産増減の部								
1	経常増減の部								
(1)	経常収益								
	基本財産運用益	0	0	0	2,096,000	0	4,000	0	2,100,000
	基本財産受取利息				2,096,000	0	4,000	0	2,100,000
	特定資産運用益	89,000	238,000	41,000	368,000	0	3,000	0	443,000
	特定資産受取利息	89,000	238,000	41,000	368,000	0	3,000	0	443,000
	事業収益	373,337,000	1,099,275,000	313,789,000	1,786,401,000	0	2,347,000	0	2,089,383,000
	指定管理料収益	352,568,000	1,059,038,000	186,535,000	1,598,141,000	0	2,347,000	0	1,900,205,000
	受託事業収益			126,406,000	126,406,000				126,406,000
	参加料等収益	13,931,000	40,237,000	848,000	55,016,000			918,000	55,934,000
	入場料収益	6,838,000			6,838,000				6,838,000
	受取補助金等	20,485,000	50,631,000	0	71,116,000	0	0	0	71,116,000
	市補助金	20,485,000	50,631,000		71,116,000				71,116,000
	受取助成金				0				0
	雑収益	84,000	69,000	20,000	173,000	0	0	53,000	226,000
	受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
	雇用保険料負担金収入								0
	その他雑収入	84,000	69,000	20,000	173,000			53,000	226,000
	経常収益計	393,995,000	1,150,213,000	313,850,000	1,860,154,000	2,096,000	2,354,000	300,760,000	2,163,268,000
(2)	経常費用								
	事業費	400,622,000	1,171,462,000	319,796,000	1,891,880,000	0		300,760,000	2,192,640,000
	報酬	337,000	997,000	168,000	1,502,000			284,000	1,786,000
	給料	65,140,000	156,807,000	56,310,000	278,257,000			45,815,000	324,072,000
	職員手当等	41,773,000	106,446,000	34,480,000	182,699,000			30,176,000	212,875,000
	賞与引当金繰入額	11,497,000	23,936,000	10,267,000	45,700,000			8,708,000	54,408,000
	退職給付費用	13,420,000	29,305,000	13,884,000	56,609,000			10,674,000	67,283,000
	福利厚生費	22,890,000	55,321,000	20,467,000	98,678,000			16,085,000	114,763,000
	役員の賃金	968,000	2,868,000	483,000	4,319,000			816,000	5,135,000
	その他賃金	32,979,000	83,583,000	85,117,000	201,679,000			25,692,000	227,371,000

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	取1 公益目的外への 貸与及び駐車場 売店				
	文 化 振興事業	ス ポ ー ツ 振興事業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 蒙 事 業							
報償費	5,937,000	23,329,000	195,000		29,461,000	310,000		29,771,000		
旅費交通費	129,000	568,000	1,006,000		1,703,000	66,000		1,769,000		
交際費	7,000	8,000	0		15,000	0		15,000		
消耗品費	8,765,000	27,312,000	6,032,000		42,109,000	5,202,000		47,311,000		
燃料費	3,261,000	7,751,000	1,108,000		12,120,000	2,811,000		14,931,000		
食糧費	198,000	0	0		198,000	0		198,000		
印刷製本費	2,219,000	3,455,000	4,518,000		10,192,000	749,000		10,941,000		
光熱水費	49,086,000	194,367,000	7,624,000		251,077,000	41,124,000		292,201,000		
修繕料	1,796,000	6,658,000	690,000		9,144,000	1,929,000		11,073,000		
通信運搬費	1,272,000	4,544,000	1,298,000		7,114,000	765,000		7,879,000		
広告掲載料	0	50,000	0		50,000	0		50,000		
検査等手数料	1,418,000	10,316,000	1,002,000		12,736,000	1,843,000		14,579,000		
保険料	1,067,000	6,398,000	645,000		8,110,000	527,000		8,637,000		
委託費	104,749,000	349,824,000	14,148,000		468,721,000	85,549,000		554,270,000		
使用料及び賃借料	13,229,000	23,175,000	37,723,000		74,127,000	6,011,000		80,138,000		
工事請負費	1,639,000	5,345,000	460,000		7,444,000	1,539,000		8,983,000		
原材料費	194,000	5,489,000	654,000		6,337,000	376,000		6,713,000		
備品購入費	363,000	2,144,000	791,000		3,298,000	481,000		3,779,000		
租税公課	15,808,000	40,647,000	19,313,000		75,768,000	13,017,000		88,785,000		
リース資産減価償却費	470,000	801,000	1,381,000		2,652,000	206,000		2,858,000		
支払利息	11,000	18,000	32,000		61,000	5,000		66,000		
管理費							2,080,000	2,080,000	0	
報酬							11,000	11,000		
給料							211,000	211,000		
職員手当等							198,000	198,000		
賞与引当金繰入額							99,000	99,000		
退職給付費用							105,000	105,000		
福利厚生費							128,000	128,000		
役員の貸金							31,000	31,000		
その他貸金							16,000	16,000		
報償費							5,000	5,000		
旅費交通費							1,000	1,000		

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計	
	公1		公2		公3		共通				小計
	文 化 振興事業	ス ポ ー ツ 振興事業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 蒙 事 業	公 益 的 外 へ の 貸 与 及 び 駐 車 場 売 店	収 入						
消耗品費								7,000		7,000	
印刷製本費								2,000		2,000	
修繕料								5,000		5,000	
通信運搬費								5,000		5,000	
委託費								21,000		21,000	
使用料及び賃借料								51,000		51,000	
備品購入費								1,000		1,000	
支払負担金								1,068,000		1,068,000	
租税公課								115,000		115,000	
経常費用計	400,622,000	1,171,462,000	319,796,000	0	1,891,880,000	300,760,000	0	2,080,000	0	2,194,720,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,627,000	△ 21,249,000	△ 5,946,000	2,096,000	△ 31,726,000	0	0	274,000	0	△ 31,452,000	
基本財産評価損益等					0					0	
特定資産評価損益等					0					0	
投資有価証券評価損益等					0					0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 6,627,000	△ 21,249,000	△ 5,946,000	2,096,000	△ 31,726,000	0	0	274,000	0	△ 31,452,000	
2 経常外増減の部										0	
(1) 経常外収益										0	
経常外収益計					0					0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用										0	
経常外費用計					0					0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額					0					0	
当期一般正味財産増減額	△ 6,627,000	△ 21,249,000	△ 5,946,000	2,096,000	△ 31,726,000	0	0	274,000	0	△ 31,452,000	
一般正味財産期首残高			9	△ 277,501,042	△ 277,501,033			1,520,033		△ 275,981,000	
一般正味財産期末残高	△ 6,627,000	△ 21,249,000	△ 5,945,991	△ 275,405,042	△ 309,227,033	0	0	1,794,033	0	△ 307,433,000	
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	1,150,000,000	1,150,000,000	0	0		0	1,150,000,000	
指定正味財産期末残高	0	0	0	1,150,000,000	1,150,000,000	0	0		0	1,150,000,000	
III 正味財産期末残高	△ 6,627,000	△ 21,249,000	△ 5,945,991	874,594,958	840,772,967	0	0	1,794,033	0	842,567,000	

平成31年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 資金調達及び設備投資の見込みについて

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

平成31年度中に借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

平成31年度中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。